

女の子

作詞 浅羽一 / J'Soul

好きだよって急に言われて ごめんねって思わず返した
ごめんねって微笑まれて 何も言えずに俯く弱さ
一度だって視線を上げたら そのまま涙が溢れ出しそうで
臆病な私には狡いけど 心の中を悟られる前に
彼から逃げる事しか出来なかった

いつでも追っていた後ろ姿に 追いつきそうになるたびに足を止め
声を聞くだけで苦しくなるから いつまでもこの距離のままで恋をしていたかった
幸せすぎる現実はいっそ 心地よい幻想を壊してしまいそうで
大好きな笑顔を思い出しながら 鼓膜に溶ける告白に涙した

どうしてって問いかけられて もう良いて嘘を吐いた
頑張れって励まされて 出来ないって言えずに黙った
友達の話じゃ幾らでも 漫画の受け売りを並べられるのに
勇気出さなよなんて言われても 私はそんなの望んでないと
冷めてる振りをして耳を塞いでる

何回も願った二人の日々は 想像の中じゃ完璧な形で
一人でベッドにいる時だったら どんな状況も思い通りにしてみせるのに
胸の音が激しくなりすぎて 本当に壊れてしまいそうで恐くなって
彼を傷つけることなんて絶対 どんな時でもしたくなかったはずなのに

誰にでも笑える器用さなんかより
一人の人だけ笑顔にさせられる女になりたいくて

いつでも追っていた後ろ姿に 追いつきそうになるたびに足を止め
声を聞くだけで苦しくなるから いつまでもこの距離のままで恋をしていたかった
幸せすぎる現実はいっそ 心地よい幻想を壊してしまいそうで
大好きな笑顔を思い出しながら 鼓膜に溶ける告白に涙した

何回も願った二人の日々は 想像の中じゃ完璧な形で
一人でベッドにいる時だったら どんな状況も思い通りにしてみせるのに
胸の音が激しくなりすぎて 本当に壊れてしまいそうで恐くなって
彼を傷つけることなんて絶対 どんな時でもしたくなかったはずなのに